

## 学校運営協議会会議録(令和5年第4回)

学校名 大宮小学校

記録者 吉村昌子

開催日時	令和5年8月30日(水)14:00～
開催場所	大宮小学校 算数ルーム、体育館
出席者(委員)	本川校長・長谷川委員長・橋本委員・吉村委員 石黒委員・加藤委員・荒木委員・齋藤委員・根岸委員
出席者(学校)	畠山副校長

会議内容(次第順)	
【内容】	
<p style="text-align: center;">幼保小合同研修会&lt;堀ノ内子供園・大宮小学校&gt;</p> <p>第1部 ①講演会「子どもたちが自分らしく遊び、学び、育ちあうための幼保小の効果的な連携の在り方」 杉並区立桃井第一小学校 校長 高橋浩平先生</p> <p>第2部 特別支援委員会(特別支援教育研修会) 体育館: ②おおみや教室自立活動の体験 算数ルーム: ③講演会「子どもたちの感情を育てる」おおみや教室 谷越央教諭</p>	
主な意見	
【報告事項】□	
<p>① みんなと一緒にできない、集中できないなど「困った子」ではなく、本人がづらいのではないか? 「困っている子」ととらえる。「困っている子」とどのように関わっているか考え直す必要がある。 教育するにあたり、物事の優先順位を付けるべきだが、何にポイントを置くか、「子どもが一番いいと思うこと」を見極める。どこまで受け止められるか、どう折り合いをつけるか、インクルーシブとエクスクルーシブのバランスが重要。 幼保小が行事やイベントなどで双方関わることも重要。協働・連携することで連続性のある「多様な学びの場」を実現することができる。</p> <p>② おおみや教室で実際行っている活動を体験。「困っている子」がいる時の対応など、幼保小の先生方が実践的な方法で学んだ。</p> <p>③ 不快感情とは何か、不快感情を抱え切れない時にどのような行動をとるべきなのか、脳のしくみから解説。 感情を育てることや、集団生活においてどのように感情をコントロールするのか、講演会を通しておおみや教室の学びを考えた。</p>	
【協議事項】	
なし	

次回の会議日程	
第5回	10月11日(水)13:30～ 小中3校合同研修